

仙台教会の歴史シリーズ その6
最初のバプテスマ 1953

はじめに

仙台教会設立当時の資料はほとんど何も残っていません。新会堂建築の際、旧会堂の解体を前に会堂内の荷物を仙台長命ヶ丘教会（当時の仙台北教会）の牧師館や教育館に一時保管させていただき、また倉庫を置く場所も提供していただいたのですが¹、それでもスペースが限られていたため、不要と判断したものはどんどん廃棄する必要がありました。要・不要は作業の中で即決しなければなりませんので、不要と判断したものの中には、本来は保存すべき貴重な資料も含まれていた可能性もあるのです。

70年前の古い資料がほとんど残っていない中で、やっと見つけ出した二三の資料の一つが1955年（昭和30）3月24日現在の「日本バプテスト仙台基督教会員名簿」です²。B4用紙の名簿で39名の名前が掲げられています。この方々によって仙台教会が組織されたのかと思うと、何か厳かな感じを覚えます。

試みに平均年齢を調べてみるとなんと約25才です！生まれたばかりの仙台教会は当然のことですが若々しい教会だったのです。教会員の職業も色々です。県庁の電話交換手³、銀行員、公務員（税務署・市役所）、幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、会社員（石油会社・製薬会社・運輸会社・その他）、花道教授、保母、家事、農業。そして教会員の30%は学生・生徒たちで占められていました。2024年度仙台教会現在会員72名の平均年齢は約65才で、学生・生徒率は0%ですので、教会設立から70年の時の中で、教会も教会員も恵みの内に豊かに成熟させていただいたというところでしょうか。

1. 記録と記憶

グラント師は、仙台での最初のバプテスマについて著書の中で次のように語っています。

「仙台での最初のバプテスマは、私たちの宣教活動が最初に始まってから約一年後のことであった。私たちの一番最初の試みはカーティス・アスキュー宣教師のメッセージを通した、公会堂における五日間の集会だった⁴。目に見える成果という意

味では、この集会はそれほど成功しなかった。しかし、これによって種が蒔かれた。決心カードに記入した人の中で、ある少年がその後数カ月努力を続け、ある寒い十一月の午後にバプテスマを受けた最初の六人の一人となった。私たちの二番目の娘のアンジェラもその六人の中にいた。二人の若い女性と、二人の男性がそれに加わり、私たちの十二カ月間にわたる過酷な働きの結果、目に見える結果として現れた数字となった」⁵。

この貴重な証言は、グラント師が仙台での 7 年間の働きを終えてから何年か後に著した『主の息吹の中で』（原書は *A Work Begun*、1965 年以降の著作）と『ワース・C・グラント師の日本観』（原書は *Japan with Love*、1976 年以降の著作）の中に記されています。グラント師のこの 2 冊の著書を、仙台教会は 50 周年の記念事業として合本版で出版しました。翻訳は教会員だった大谷淳久さんです。仙台教会にとっては、大変重要な歴史的な情報が詰まった資料であり、教会の宝物と断言していいでしょう。ただ内容的にいくつか不確実な点が含まれています。記録と記憶の間に食い違いが生じている箇所があるのです。

一点目は、「公会堂における五日間の集会」という個所ですが、2003 年（平成 15）に同師が来仙した際に語られた説教の中では、「公会堂で三日間行った伝道集会を通し」と語られています⁶。また、この特別伝道集会に少年時代に実際に参加した N.K さんも、証しの原稿の中でその特伝の具体的な 3 日間の日程を記しています⁷。一方、「仙台バプテスト伝道所沿革」⁸には、集会の 5 日間の具体的な日程が記録されています。但し、それは金曜日から火曜日までという少し不自然な日程です⁹。

二点目は、1953 年（昭和 28）11 月に仙台での最初のバプテスマが行われ、グラント宣教師夫妻の次女アンジェラちゃんを含め 6 人が受浸した、と同師は記憶しているようですが、「教会員名簿」¹⁰の記録によれば、11 月にバプテスマは行われていません。10月 25 日に 3 人の女性が受浸し、その中の一人がアンジェラちゃんです。記録上は、これが仙台でのグラント師による初めてのバプテスマです。

三点目は、「決心カードに記入した人の中である少年が・・・バプテスマを受けた最初の六人の一人となった」の部分で、この「ある少年」が N.K さんを指すものとして書いているのなら、これも「教会員名簿」の記録とは異なります¹¹。N.K さんのバプテスマは 1954 年（昭和 29）6 月 27 日と公式には記録されているからです。

2. 最初のバプテスマは広瀬川で

「伝道所沿革」にせよ「教会員名簿」にせよ、100%確かであるとは言いきれませんが、グラント師の証言は「教会員名簿」に記録されている内容とは食い違っています。常識的に考えるならば、受浸記録は教会にとっては最も重要な記録です。その記録はしっかり管理されていたはずですが、ですからグラント師による最初のバプテスマが1953年（昭和28）10月25日に行われ、3人の方が受浸したという「教会員名簿」に記録されている内容は、信頼していいのではないかと思います。

なお、会堂ができるまでのバプテスマは広瀬川で行われました。N.Kさんの記憶によれば澱橋（よどみばし）と牛越橋（うしごえばし）の間だったとのこと。ちなみに、広瀬川で最初にバプテスマを行ったのは、アメリカン・バプテスト宣教師同盟から宣教師として任命されたT.P.ポート¹²で、1880年（明治13）7月のことです¹³。彼は東北に初めてバプテストの信仰を伝えた宣教師で、仙台に誕生した最初のプロテスタント教会を設立した宣教師です。（文責：小林孝男）

日本バプテスト仙台基督教教会員名簿
1955年3月24日現在

番号	氏名	受浸年月日	受浸場所	住居	職業	備考
1	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
2	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
3	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
4	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
5	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
6	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
7	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
8	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
9	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
10	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
11	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
12	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
13	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
14	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
15	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
16	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
17	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
18	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
19	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
20	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
21	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
22	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
23	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
24	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
25	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
26	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
27	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
28	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
29	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
30	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
31	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
32	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
33	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
34	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
35	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
36	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
37	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
38	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
39	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
40	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
41	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
42	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
43	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
44	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
45	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
46	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
47	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
48	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
49	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
50	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
51	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
52	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
53	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
54	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
55	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
56	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
57	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
58	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
59	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
60	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
61	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
62	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
63	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
64	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
65	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
66	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
67	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
68	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
69	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
70	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
71	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
72	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
73	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
74	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
75	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
76	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
77	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
78	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
79	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
80	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
81	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
82	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
83	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
84	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
85	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
86	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
87	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
88	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
89	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
90	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
91	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
92	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
93	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
94	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
95	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
96	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
97	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
98	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
99	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	
100	山口 幸三	5.20.53	仙台市東区	仙台市東区	専業主婦	

教会役員
 主任 大田 康雄 副主任 大田 康雄
 書記 大田 康雄 司理 大田 康雄
 財政 大田 康雄 婦人委員長 大田 康雄
 青年委員長 大田 康雄 音楽委員長 大田 康雄
 青年部長 大田 康雄

日本バプテスト仙台基督教教会員名簿
1955年3月24日現在

¹ 資料(2007/05/20_2006 報告総会・抜粋)、1 頁

² 教会組織会議は 1955 年 3 月 25 日なので、3 月 24 日付の名簿は正確には「仙台バプテスト伝道所 会員名簿」ということになる。

³ 電話交換機を使って、施設の代表電話にかかってくる電話を受付し、相手の話の主旨を理解してつなぐべき担当者や部署に取次ぐ業務を行う人

⁴ 1952 年(昭和 27)11 月に行った特別伝道集会のこと

⁵ 『主の息吹の中で』26 頁

⁶ グラント師の著書の合本版の 295~308 頁に、2003 年 7 月 6 日に仙台教会で師が語った説教が収録されている。

⁷ 資料(2020/08/00_國分登氏の証・仙台教会の紀元) 1 頁、昭和 27 年 11 月 3~5 日と記している。曜日は月曜日~水曜日となる。

⁸ 教会組織及び連盟加盟の資料として恐らく準備されたものだろう。短い貴重な資料である。但し残念ながらオリジナルではない。

⁹ 資料(1955/03/25_仙台バプテスト伝道所沿革と教会員名簿)には、特別伝道集会の日程が昭和 27 年 11 月 7~11 日とある。

¹⁰ 同上。教会員名簿は 1955 年 3 月 24 日現在のものである。

¹¹ 資料(2020/08/00_國分登氏の証・仙台教会の紀元) 6 頁

¹² 大島良雄『バプテストの東北伝道 1880-1940 年』(ダビデ社 2005)、14 頁

「ポートは 1848 年に英国に生まれた。オクスフォード大学に学び、1867 年大英薬物学会の会員となり、専門職として 1868 年に中国に赴き、1871 年に日本に移り、1879 年宣教師に任命されるまで大学予備門などで英語教師をしていた。またその間、日本語や日本に関する知識を習得すると共に、東京第一浸礼教会や駿台女学校の活動を助け、伝道用のトラクトを作成するなどの伝道活動にも従事していた。」

¹³ Baptist Missionary Magazine, Jan. 1881 に収録の *Letter From Rev. T. P. Poate. Sendai, Oct. 11, 1880* 参照